神奈川県立鶴見高等学校（全日制課程普通科科）における

スクール・ポリシー

１　グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

新たに習得した知識や技能を既存の知識や技能と関連付けたり、多様な他者との協働などをとおして、新たな価値を創造できる人材の育成を目指し、卒業するまでに次のような力を身に付けます。

〇学ぶ意味や価値を認識し、自ら学び、考え、行動できる力
〇課題を発見し、その解決に向けて論理的に思考・判断できる力
〇他者を思いやり、考えの異なる人とも互いに尊重し協働できる力
〇学びを人生や社会に生かし、自分と社会をより良いものに変えていく力

２　カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

情操豊かな人格の完成を目指し、生徒の自己実現を達成するためのバランスの取れたカリキュラムの編成、実施をとおして、次のような力を育成します。

＜教育課程の編成方針＞

〇１学年では、全員がすべての教科を共通に学習し、成長の基礎となる確かな学力を身に付けます。
〇２学年以降では、個々の興味や関心、適性に応じて科目を選択し、進路実現に必要な学力を身に付けます。

＜教育課程の実施方針＞

〇課題を設定して観察・実験を行い考察する、ICT を活用して情報を収集、分析するなど、探究的な学習活動をとおして、課題の解決に必要な思考力・判断力・表現力を育成します。
〇レポート作成や議論など対話的な学びを充実させ、すべての学習の基盤となる言語能力を育成します。
〇自分とは異なる考えを持つ他者との協働的な学びをとおして、創造性を養い、「生きる力」を育成します。
〇校是「自主自立」「文武両道」に基づき、特別活動や部活動、地域社会との連携などをとおして、豊かな人間性、社会参画に必要な力を育成します。

３　アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校の伝統や校風、教育方針を理解する、次のような生徒像を期待します。

〇知的好奇心に富み、向上心を持って学び続ける生徒
〇学習だけでなく特別活動や部活動などに積極的に取り組む生徒
〇自己と他者の良さを認め、互いに切磋琢磨し、自らを高めようとする生徒
〇目標に向かって最後まで諦めずにやり抜く生徒

※ アドミッション・ポリシーについては令和５年度入学者選抜からの運用となります。